

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期1Q	4,342,554株	26年12月期	4,342,554株
② 期末自己株式数	27年12月期1Q	138,178株	26年12月期	138,178株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期1Q	4,204,376株	26年12月期1Q	4,204,376株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年の消費税増税の影響が未だ残るものの、円安・株高基調が継続し、企業収益に改善がみられるなど、輸出企業を中心に景気は緩やかに回復傾向で推移しました。一方で、中国をはじめとする新興国や欧州を中心とした景気の下振れリスクなど先行きは引き続き不透明な状況となっております。このような経済状況のもとで、当社グループは、多様化する顧客ニーズに的確に対応した新製品開発のスピードアップとさらなる短納期化に努め、国内および中国子会社の営業機能の強化に努め、業績向上に総力を上げて取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間は、設備投資の増加傾向や電機・輸送・工作機械業界の順調な回復もある一方、自動巻線機事業の大型案件の売上延伸により、売上高は11億1千6百万円（前年同四半期比8.4%減）、営業利益は6千万円（前年同四半期は営業損失2千6百万円）、経常利益は5千6百万円（前年同四半期は経常損失1億2千4百万円）となりました。特別利益に投資有価証券売却益8千5百万円を計上する一方、特別損失に厚生年金基金脱退損失1億6千4百万円を計上したことなどにより、四半期純損失は3千2百万円（前年同四半期は四半期純損失1億3千万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、55億2百万円（前期末比1億5千万円増加）、純資産は34億1千2百万円（前期末比6千4百万円減少）、自己資本比率は62.0%（前期末64.9%）となりました。

総資産の増加は、主に現金及び預金1億円の増加及び棚卸資産2億9千7百万円の増加に対し売掛金1億6千5百万円の減少及び投資有価証券9千5百万円の減少によるものです。純資産の減少は、配当の支払いと、四半期純損失の計上があったことによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年2月12日の「平成26年12月期 決算短信」に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	602,686	703,028
受取手形及び売掛金	1,543,187	1,375,773
営業投資有価証券	456,834	464,014
商品及び製品	417,622	538,027
仕掛品	348,491	498,238
原材料及び貯蔵品	381,865	409,176
その他	58,552	72,415
貸倒引当金	△1,563	△1,810
流動資産合計	3,807,676	4,058,864
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	184,304	179,775
機械装置及び運搬具（純額）	84,145	83,350
工具、器具及び備品（純額）	74,876	77,420
土地	619,249	619,249
リース資産（純額）	0	0
建設仮勘定	17,541	15,553
有形固定資産合計	980,117	975,349
無形固定資産		
借地権	32,841	32,841
その他	21,061	20,577
無形固定資産合計	53,903	53,419
投資その他の資産		
投資有価証券	488,691	393,539
その他	22,167	21,483
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	510,858	415,023
固定資産合計	1,544,878	1,443,791
資産合計	5,352,555	5,502,656

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	827,660	843,084
短期借入金	200,000	220,000
未払法人税等	23,768	12,575
前受金	302,622	337,319
賞与引当金	24,623	40,877
アフターサービス引当金	7,886	6,573
その他	151,462	302,151
流動負債合計	1,538,025	1,762,582
固定負債		
リース債務	2,021	1,812
繰延税金負債	73,707	60,411
退職給付に係る負債	227,531	228,871
資産除去債務	14,700	14,700
その他	20,226	21,960
固定負債合計	338,186	327,756
負債合計	1,876,211	2,090,338
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,538,448	1,538,448
資本剰余金	1,676,743	1,676,743
利益剰余金	371,240	317,784
自己株式	△227,043	△227,043
株主資本合計	3,359,389	3,305,932
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	135,536	124,580
為替換算調整勘定	△18,581	△18,195
その他の包括利益累計額合計	116,954	106,384
純資産合計	3,476,344	3,412,317
負債純資産合計	5,352,555	5,502,656

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成26年1月1日 至平成26年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成27年1月1日 至平成27年3月31日）
売上高	1,218,855	1,116,747
売上原価	1,041,041	869,240
売上総利益	177,814	247,507
販売費及び一般管理費	204,214	187,127
営業利益又は営業損失（△）	△26,399	60,379
営業外収益		
受取利息	559	1,263
受取配当金	79	94
受取賃貸料	2,319	2,319
その他	3,672	3,121
営業外収益合計	6,630	6,798
営業外費用		
支払利息	426	371
持分法による投資損失	96,322	1,744
為替差損	5,950	8,375
その他	1,753	201
営業外費用合計	104,453	10,692
経常利益又は経常損失（△）	△124,223	56,485
特別利益		
投資有価証券売却益	—	85,813
特別利益合計	—	85,813
特別損失		
固定資産除却損	146	23
厚生年金基金脱退損失	—	164,348
特別損失合計	146	164,372
税金等調整前四半期純損失（△）	△124,370	△22,074
法人税等	6,073	10,360
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△130,443	△32,434
四半期純損失（△）	△130,443	△32,434

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△130,443	△32,434
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,149	△10,956
為替換算調整勘定	△12,394	386
その他の包括利益合計	△20,544	△10,569
四半期包括利益	△150,988	△43,004
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△150,988	△43,004

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間（自平成26年1月1日 至平成26年3月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	送風機事業	住設事業	自動巻線機事業	企業再生支援事業			
売上高							
外部顧客への売上高	714,431	275,464	210,007	18,952	1,218,855	—	1,218,855
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	714,431	275,464	210,007	18,952	1,218,855	—	1,218,855
セグメント利益又はセグメント損失(△)	56,386	11,354	△42,463	△3,932	21,344	△47,744	△26,399

(注) 1. セグメント利益の調整額△47,744千円の主なものは、当社の総務部門等、一般管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間（自平成27年1月1日 至平成27年3月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	送風機事業	住設事業	自動巻線機事業	企業再生支援事業			
売上高							
外部顧客への売上高	752,636	259,712	87,154	17,243	1,116,747	—	1,116,747
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	752,636	259,712	87,154	17,243	1,116,747	—	1,116,747
セグメント利益	59,072	16,897	29,059	8,208	113,238	△52,858	60,379

(注) 1. セグメント利益の調整額△52,858千円の主なものは、当社の総務部門等、一般管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。